



## #736 最新建機で、未来の建設業界に期待

■ ■ 現場詳細 ■ ■ 群馬県利根郡みなかみ町

国道17号三国防災永井地区 舗装他その2工事

有害物含有土による地下水汚染を防ぎ 三国防災トンネル開通を目的とした舗装工事

【施工範囲】延長L=220m 側溝工約600m 舗装工約15,500m<sup>2</sup>

【I C T建機】GD405 (I C T施工機器装着車)

(掲載月：2022年9月)

サポート体制に安心 実績に期待



### ■ ■ 導入経緯 ■ ■

佐田道路(株)

工事部工事長 水出浩文さん

今回、現場が決まりI C T施工をするにあたって、経験と実績が豊富なコマツに依頼したいと考えていました。I C T施工の現場は、最先端技術を体感できるという期待感を抱く反面、不具合等の緊急時に現場作業員だけでは対応できないかもしれないといった懸念事項もありました。しかし、過去にスマートコンストラクションを行ったことのある業者から、コマツのサポート体制は万全だと聞き、安心して導入を決めました。

経験年数不問 満足な仕上がりに納得



### ■ ■ 導入効果 ■ ■

佐田道路(株)

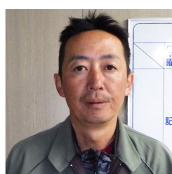
工事部工事長 水出浩文さん

I C Tグレーダーを操縦してみて、形状や性能面から最新の建機だと実感し、ブレード高さの数字がすぐにわかる点が一番の魅力でした。従来であれば、均しては一度測り、高低差の確認をし、相違があればやり直しをしていましたが、その作業の手間がなくなり操縦の手を止める回数が減りました。今回、ベテラン2人と若手1人が交代で操縦をしました。グレーダーは通常機と比べ、現場で使用する頻度があまり高くないため、熟練オペレーターの育成に時間を要します。しかし、I C Tグレーダーであれば、経験年数はさほど関係なく作業することができると感じました。現在の建設業界では、熟練オペレーターの高齢化及び若手社員の減少による慢性的な人手不足という課題が挙げられますが、当社も同様の悩みを抱えています。今後、I C T建機が多く現場で稼働されることで、このような状況を打破していただけるだろうと思っています。

佐田道路(株) 様

平成5年設立

土木・道路・舗装・上下水道などの専門的な工事で  
地域社会の発展に貢献致します



工事部工事長 水出浩文さん